

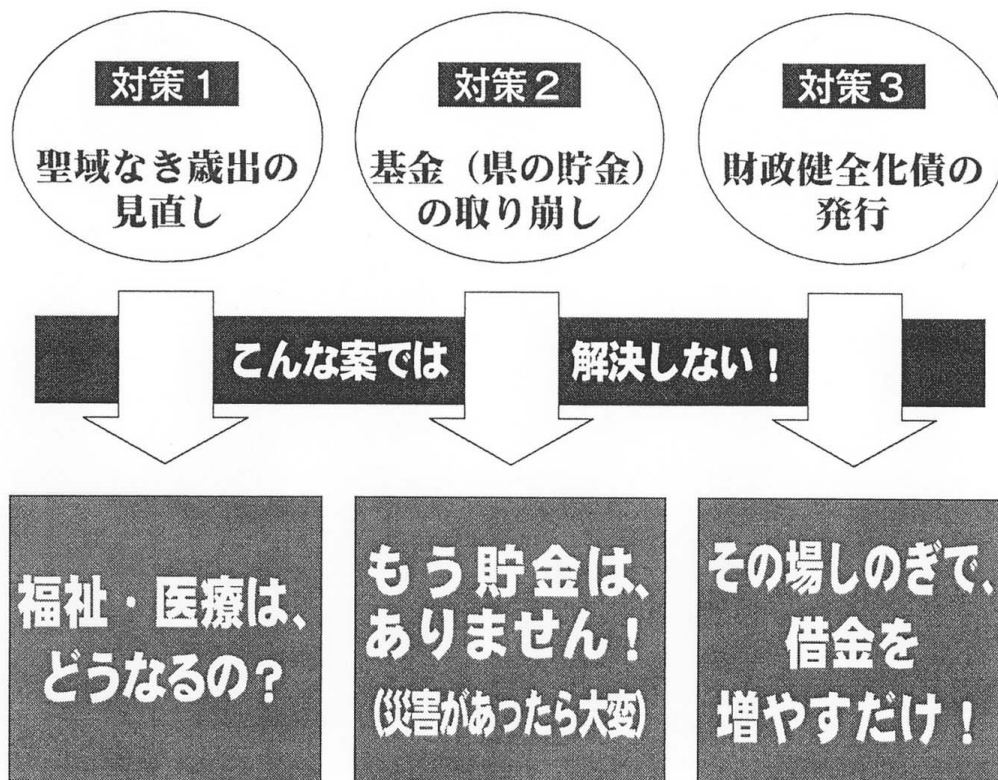
「あれも、これも」で 一兆円

= 立ち直れるのか 富山県財政 =

私たちは、真剣に訴えます

まだ増える？
県民一人ひとりの借金！

県の財源不足対策案（丸囲み部分）



富山県の借金（県債残高）は九、七二一億円（県民一人当たり八七万円）です。こんなに借金ができたのは、「大規模プロジェクト」が原因です。

県の財源不足対策案は、三年後も財源不足が四〇〇億円になる見通しを示しています。でも、単なる数字合わせでしかありません。

私たち富山県職員は、たくさんお金のかかる公共建設事業（例えばダム建設など）の見直しこそ財政再建への第一歩と考えています。

いのち 「生命の誓いを守ってください」 とりで

県が社会福祉施設から
全面撤退することに反対します

「安心できる福祉」に向け、もっと利用者や県民の
声に耳を傾け、6月県議会での提案の見送りを！

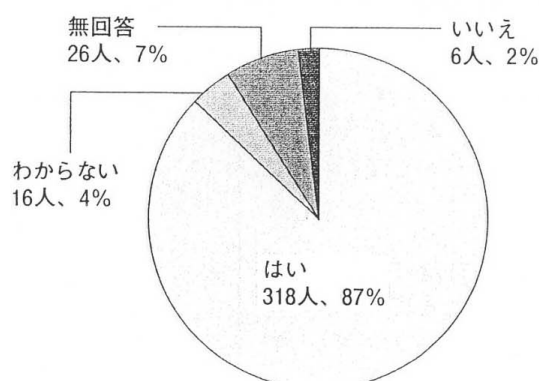
「福祉行政の役割と安心できる福祉」
について広く県民とともに考えようと、
「明日の県民福祉のあり方を考える 4.22 県民
シンポジウム」を開催しました。

多くの方からご意見をいただきましたが、
参加者の多くは、議論不足と答えています。

(右円グラフ)

石井知事は民間移管を急ぐのではなく、県
民・利用者・そこに働く職員の意見にもっと
耳を傾けるべきです。

県は公共サービスのあり方について、
県民・利用者・職員の声を十分聞いて議論すべき



県民福祉を守る富山県民会議

●事務局／自治労富山県本部
930-0804 富山市下新町 4-27
TEL (076) 441-2200 FAX (076) 441-1155

《参加者アンケートより》